



2014年6月27日

内閣総理大臣 安倍晋三様
防衛大臣 小野寺五典様
外務大臣 岸田文雄様
駐日アメリカ合衆国大使 キャロライン・ケネディ様

日本YWCA
会長 俣野尚子
総幹事 西原美香子

京都府京丹後市に米軍高性能レーダー「Xバンドレーダー」基地 建設工事強行に抗議する要請書

5月27日、在日米軍と日本政府防衛省は、京都府京丹後市に位置する経ヶ岬に米軍Xバンドレーダー基地の建設工事を強行しました。

2013年2月の日米首脳会談で京丹後市へのXバンドレーダー配備が合意されてから1年4カ月の間、地元の人々は不安を訴え、周辺12地域の住民1000名の半数以上である561名の反対署名を提出し、当然の権利として十分な説明を求めてきました。しかし、環境アセスメントに必要な住民への説明のプロセスも果たされないまま、去る5月27日、美しい自然が残る経ヶ岬でいきなり建設工事が着工されました。

レーダー基地は、戦争状態になった時には真っ先に標的になります。近くの若狭湾に面して14基の原発が並び、舞鶴港にはイージス艦が出入りする自衛隊基地があり、京丹後にXバンドレーダー基地を建設することはこの地域にさらに危険を増やすこととなります。

そもそも日米関係において、日本の役割は基地と資金の提供に片寄り過ぎています。武力を必要としない平和的な外交に努めることにより、基地の返還と地位協定の解消を推進することこそ、日米両政府の役割です。

私たちは次のことを強く要請します。

1. Xバンドレーダー基地建設を即刻、中止すること
1. 京丹後市の基地を撤去し、続いて沖縄やその他の基地の撤去すること
1. 地元住民の人権を侵害する日米地位協定を廃止すること

以上

公益財団法人日本YWCA

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 東京YWCA会館 302号室
Tel 03-3292-6121 Fax 03-3292-6122 office-japan@ywca.or.jp